

「データサイエンス研修」について

概要

- (1) データサイエンスに関するテーマでインターンシップに参加する, もしくは,
- (2) データサイエンス関連分野のシンポジウム・研究会・国際会議等に参加し, 研究発表を行うことで, 社会的, 学術的な見地から, データサイエンス分野の現状と問題点に関する見識を高める.

実施要項

(1) インターンシップに参加する場合

システム情報科学府のインターンシップ単位認定の基準と実施要項

<http://www.isee.kyushu-u.ac.jp/internal/internship.html>

に準じる. ただし, 以下の点が異なる.

テーマ: データサイエンス分野に関連していること.

実施期間: 原則として一週間以上.

インターンシップ終了後の手続き:

- ・ 受け入れ機関からの報告書の提出は不要.
 - ・ 指導教員による口頭試問は不要.
 - ・ レポート(A4 用紙 3 枚程度)は, この科目担当の瀧本にメールで提出すること.
- (2) シンポジウム・研究会・国際会議等に参加し, 研究発表を行う場合
- 参加したシンポジウム・研究会・国際会議等(以下, 単に会議と言う)の分野が, データサイエンスに関連していることが必要. オンライン発表でも良い.
- 会議終了後, 以下の内容を, 瀧本にメールで提出すること.
- ・ 会議のホームページ, および, プログラムなど発表題目と発表者が分かるウェブページ情報.
 - ・ 会議で最も興味深かった発表について, その概要をまとめたレポート(A4 用紙 3 枚程度).

修得認定

- (1), (2)いずれの場合も, 分野がデータサイエンスに関連していることの判断も含めて, レポートの内容により修得を認定する.

※共通基礎科目「システム情報科学実習」の単位(データサイエンス分野のテーマで修得した場合に限る)を修得済みの場合, そのことを瀧本に申告することにより, データサイエンスコースとしての「データサイエンス研修」の修得を認定する.

レポート提出先・連絡先:

ADS 育成室副室長

瀧本 英二

eiji@inf.kyushu-u.ac.jp